※令和４年度以降入学生用

学校番号	2102

令和５年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	地理探究 a	単位数	２単位	年次	全年次
使用教科書	「新詳地理探究」（帝国書院）「標準高等地図」（帝国書院）						
副教材等	「最新地理図表 GEO」（第一学習社）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

現在、世界で課題になっている出来事を地理的な見方や考え方を働かせて、自然環境や人口・都市といったテーマ（系統地理）ごとに考えます。また、地図や主題図の読み取り、Web GIS（Google Earth・地理院地図等）の活用といった地理的な事象を考える上で、基本となる地理的な技能の習得も目指します。

２　学習の到達目標

現代世界における地理的な事象を自然環境、資源と産業、交通・通信と観光、貿易における空間的な傾向や傾向性、関連する課題の要因などを系統地理的に考察し、現代世界の諸課題を地球的視野でとらえる。そして、その対策や持続可能な社会の在り方について探究する。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	地理に関わる諸事象に関して、世界の空間的な諸事象の規則性、傾向性や、世界の 諸地域の地域的特色や課題などを理解するとともに、地図や地理情報システムなどを 用いて、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる 技能を身につけている。	地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と 自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、系統地理的、 地誌的に、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に 向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を身につけている。	地理に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を 主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を 通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域 の多様な生活文化を尊重しようとすることの大切さについての自覚などを深めている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前半	第1部　現代世界の系統地理的考察	第１章 自然環境 ・地球環境と人間 ・地形 ・気候 ・日本の自然環境 ・地球環境問題	a:地形、気候、生態系などに関わる諸事象をもとに、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、地球環境問題の現状や要因、解決に向けた取り組みなどについて理解している。 b: 地形、気候、生態系などに関わる諸事象について、場所の特徴や自然および社会的条件との関わりなどに着目して、主題を設定し、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、関連する地球的課題の要因や動向などを多面的・多角的に考察し、表現している。「日本の位置と領域」について、世界的視野から日本の位置を捉え、我が国固有の領土について理解している。 c: 自然環境について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとしている。	単元テスト 成果物 （スライドなど）	単元テスト 授業プリント 成果物 （スライドなど）	授業プリント 成果物 （スライドなど） 授業への取組
		第２章 資源と産業 ・農林水産業 ・食料問題 ・エネルギー・鉱産資源 ・資源・エネルギー問題 ・工業 ・第３次産業	a: 資源・エネルギーや農業、工業などに関わる諸事象をもとに、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、資源・エネルギー、食料問題の現状や要因、解決に向けた取り組みなどについて理解している。 b: 資源・エネルギーや農業、工業などに関わる諸事象について、	単元テスト 成果物 （スライドなど）	単元テスト 授業プリント 成果物 （スライドなど）	授業プリント 成果物 （スライドなど）

※令和４年度以降入学生用

後半			場所の特徴や場所の結びつきなどに着目して、主題を設定し、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、関連する地球的課題の要因や動向などを多面的・多角的に考察し、表現している。 c: 資源、産業について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとしている。			授業への取組
		第３章 交通・通信と観光、貿易	a: 交通・通信網と物流や人の移動に関する運輸、観光などに関わる諸事象をもとに、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、交通・通信、観光に関わる問題の現状や要因、解決に向けた取り組みなどについて理解している。 b: 交通・通信網と物流や人の移動に関する運輸、観光などに関わる諸事象について、場所の特徴や場所の結びつきなどに着目して、主題を設定し、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、関連する地球的課題の要因や動向などを多面的・多角的に考察し、表現している。 c: 交通・通信、観光について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとしている。	単元テスト 成果物（スライドなど）	単元テスト 授業プリント 成果物（スライドなど）	授業プリント 成果物（スライドなど） 授業への取組

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度